

五島中央病院 ニュース

新型コロナウイルスが潜む日常

医療局長兼地域医療連携部長 福嶋 伸良

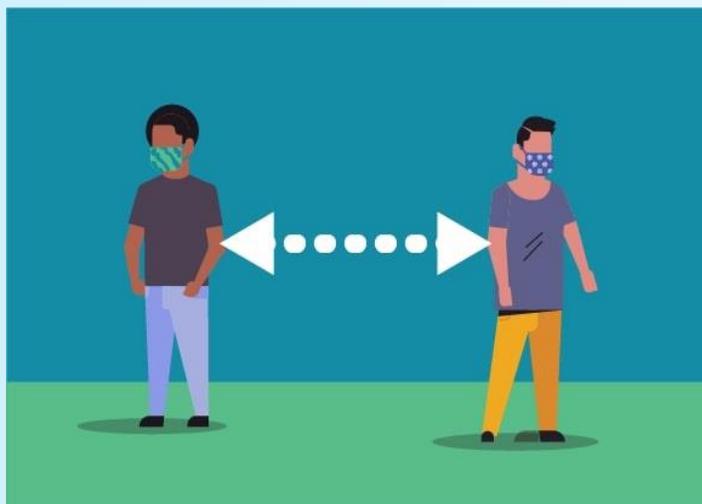
新型コロナウイルスが世間に対して与える影響はまだ大きく、当院の医療体制も変わらざるを得ない状況が続いています。外来では、コロナウイルス感染の可能性がある方は指定された時間に病院の外で検査を行っています。コロナ疑いの方が院内に入ると、それだけで院内感染の危険が高まるからです。もしかしたらコロナかも、と思った方は五島保健所に連絡していただき、検査が必要と判断された方には検査時間と場所をお知らせしています。病院内での“3密”を防ぐため、一日の外来患者数を減らす努力もしています。島内でコロナの患者様が発生した場合でも医療崩壊をおこさないよう、行政、医師会とともに協力し合い、五島の医療を守っていきたいと思っております。市民の皆様におかれても不自由な点が多いかと思いますが、ご協力よろしく願いいたします。



新型コロナウイルス感染症について

呼吸器内科 伊藤 裕也

新型コロナウイルス感染症は、人に感染するコロナウイルスとして新たに見つかった新型コロナウイルスによる感染症です。主に、感染した人の咳やくしゃみなどの飛沫からの感染（飛沫感染）や、ウイルスが付着した手指で鼻や口にふれることでの感染（接触感染）により体内に侵入します。ウイルスが体内に入り、症状がでるまで（潜伏期間）は1～14日とされ、主な初期症状は、発熱、咳、頭痛、倦怠感（体のだるさ）です。症状が現れない人もいますが、肺炎を生じると呼吸困難が現れ、特に高齢者や糖尿病・慢性肺疾患・免疫不全などの基礎疾患がある人では重症化する傾向があります。感染対策として、こまめな手洗い、マスクの着用、身体的距離の確保の基本的な感染防止策に加え、密集・密接・密閉（3密）の回避、部屋の換気（1時間に数分間を2回程度）が重要です。また、風邪症状がある場合には、仕事や学校を休み、外出を控えることも感染拡大防止につながる大切な行動です。今後もこれまでと同様に個々に感染対策を講じる必要があります。



新院長 就任の挨拶

このたび村瀬邦彦前院長の退任に伴い、2020年(令和2年)4月1日付けで長崎県五島中央病院院長として赴任致しました竹島史直と申します。五島市では、市町村合併後初めて転入人口が転出人口を上回る社会人口増加が報告されました。私も今年転入人口の1人として加わられたことを嬉しく思います。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。



たけしま ふみなお

竹島 史直

私は、長崎県佐世保市の出身です。長崎大学を1986年(昭和61年)に卒業後、これまで消化器内科医としてそして総合診療医として診療、研究、医師教育に携わって参りました。

病院理念である“五島の地域医療に貢献し、患者様に信頼される病院をめざします”を実践するために、1. 診療のさらなる充実 2. 診療連携の推進 3. 医療人材教育・育成を進めたいと思います。

診療においては、五島で完結できる医療を目指します。幸いにも当院は、長崎大学病院との強いつながりのもとに、多くの優秀な医療スタッフを有しています。離島内の他の医療機関では出来ない高度・専門医療（心臓カテーテル治療、内視鏡的治療、炎症性腸疾患などの難治性疾患診療、外科手術・内視鏡的手術・化学療法などのがん医療）や離島では不足しがちな救急医療、周産期・小児医療、精神科医療、回復期医療を提供することで“郷診郷創”(地域での受診が地域を創る)を進めます。

診療連携においては、五島医師会の先生方と協力して信頼の厚い病診連携、病病連携を深めます。今後はさらに長崎医療情報ネットワーク（あじさいネット）を積極活用し、地域の先生方との病診、病病連携のみならず、例えば長崎大学病院との合同症例カンファレンスなどを通じて基幹病院との病病連携も進めたいと思います。

本院は基幹型臨床研修病院であり、研修医教育にも力を入れています。今年度は新たに3名の研修医が研修先として当院を選んでくれました。また、長崎大学医学部医学科4年次～6年次学生、保健学科学生の病室実習、長崎県立五島高等学校衛生看護科講義、実習など学生教育にも積極的に取り組んでいます。私は、次世代を担う医療人材の教育・育成が、これからの離島医療のために最も重要なことと考えています。

五島市民の皆様や地域医療機関の先生方のご要望に応えられるように微力ながら精一杯頑張っまいますので、今後のご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。

院長 竹島 史直

新事務部長 就任の挨拶

令和2年4月1日から五島中央病院に勤務しております藤野と申します。

3月まで国立病院機構長崎医療センターに勤務しておりましたが、昨今の頃は、まさか五島中央病院で勤務することになるとは想像もしておりませんでした。

国立病院機構では、国立大阪病院勤務をスタートに福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県の国立病院や厚生局勤務などを経験しました。長崎県内での勤務は通算5年になりますが五島での勤務は初めてです。



ふじの ひろゆき
藤野 弘幸

新型コロナウイルス感染症が無事に落ち着きましたら、観光や五島の旬を味わいにあちらこちらに行きたいです。趣味のゴルフのお誘いもお待ちしております。

さて、長崎県病院企業団は、長崎県の離島・周辺部における継続性のある良質な医療の提供と医療レベルの向上を図り、県民の健康な生活の確保に貢献することを基本理念としています。

地域医療構想を踏まえ、地域の医療ニーズを把握し「郷診郷創」を推進・拡充し、基幹病院を中心とした医療提供体制の構築を進めたいと思います。そのためにも医療従事者の計画的な確保や人材育成にも努力してまいります。

また、病院企業団では「病院改革プラン」及び「中期経営計画」に基づき、経営改善などに取り組んできていますが、今年度が第2次中期計画の最終年度にあたることから、今年度中に中期計画を策定することとされています。新しい計画ができましたら皆様にもご報告したいと思います。

これまでの経験を活かし、五島の地域医療に貢献し患者様に信頼される病院を目指し、竹島院長をサポートしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

事務部長 藤野 弘幸

新任医師紹介 ① 診療科 ② 出身地 ③ 趣味 ④ ひと言



虎島 泰洋 (とらしま やすひろ)

- ① 外科 ② 五島市 ③ トレーニング
- ④ 高校から離れていた故郷に戻ってきました。他の科や島内外の医療機関と連携し、皆様が安心して医療を受けられるように頑張ります。



小屋松 淳 (こやまつ じゅん)

- ① 小児科 ② 福岡県
- ③ 水泳、マラソン、育児
- ④ 約1年半ぶりに五島市に戻ってきました。1日1日を地域の皆様と大切にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

伊藤 裕也 (いとう ゆうや)

- ① 呼吸器内科 ② 愛知県
- ③ 子供と遊ぶこと
- ④ 呼吸器を専門としています。五島は過ごしやすく、食事が美味しく、とても素敵なおところです。五島の皆様に満足頂ける医療を提供できるよう。微力ですが、頑張りたいと思います。何卒よろしくお願いします。お願い致します。



北川 瑞希 (きたがわ みずき)

- ① 消化器内科 ② 福岡県久留米市
- ③ テニス、ゴルフ、スノーボード、飲み会
- ④ 皆様初めまして。目下、修行中の身ですが、これまで消化器内科を専門として勤めてまいりました。日々の診療を通して、少しでも地域の方の人生を豊かなものにできればと励み所存ですので、なにとぞお力添えの程よろしくお願いします。業務内外を問わず、いつでもお声がけください！



山本 浩之 (やまもと ひろゆき)

- ① 消化器内科 ② 鹿児島県
- ③ 野球、旅行
- ④ はじめまして。専門は消化器内科で、特に胃カメラ、大腸カメラを得意としております。コロナの影響で内視鏡も減りつつあり歯がゆいですが、今出来ることを頑張っって離島医療に貢献して参りますので、よろしくお願いします。



糸瀬 賢 (いとせ まさる)

- ① 整形外科 ② 対馬市
- ③ バドミントン、ダイビング、ラーメン
- ④ 五島中央病院でいつか勤務してみたいと思っていました。時々疲れた顔をしている、と言われるのが元々こういう顔です。お気軽に連絡、話しかけて頂ければうれしいです。五島のこと、たくさん教えて下さい。どうぞよろしくお願いします。

上条 玲奈 (かみじょう れな)

- ① 血液内科 ② 佐世保市
- ③ 観る将 (将棋観戦)
- ④ 外来診療が業務の中心になります。わかりやすい説明と丁寧な診療を心がけてまいります。



上原 裕規 (うえはら ひろき)

- ① 研修医 ② 熊本県 ③ 釣り、料理
- ④ 四月から研修医をさせていただきます上原と申します。五島が福江が、この病院が好きでして、この病院には学生時代に合計三ヶ月は来ていたので見覚えのある方もいらっしゃるかもしれません。釣り好きですが詳しくはないので、一緒に釣りに行っていただける方募集してます！今後ともよろしくお願いします(^)♪



古賀 公基 (こが こうき)

- ① 研修医 ② 福岡県
- ③ 読書、筋トレ
- ④ 四月からお世話になります。筋肉と真面目さが売りです。誠心誠意努力しますので、よろしくお願いします！！



塚本 祐生 (つかもと ゆうせい)

- ① 研修医
- ② 福岡
- ③ 卓球、散歩
- ④ 2年間、精一杯がんばりますので、よろしくお願いします。

小屋松 加奈子 (こやまつ かなこ)

- ① 産婦人科 ② 長崎市 ③ 旅行
- ④ 女性の一生におけるトータルヘルスケアを行うべく日々診療にあたって参ります。よろしくお願いします。

安田 拓司 (やすだ たくじ)

- ① 泌尿器科
- ② 福岡県
- ③ 歌うこと、(時間があれば)夕日を眺めること
- ④ 基本的に無口ですが、不機嫌な訳ではありません。